

会いに行く
漆に竹に、箒に木、
人生つまった手仕事に



いわて

二戸市 | 一戸町 | 九戸村 | 軽米町

毎日使える「岩手の北の手仕事」

雪深い山あいで 生きていくために 生まれた手仕事たち

昔からここは、ものづくりの源になる自然の豊かさに恵まれた土地。同時に、その自然ゆえに、冬の雪深さや米の育ちにくい気候、峠を越え村々を行き来する大変さに直面することもありました。必要なものは、自分で考え、作らなければいけなかった地域。いかに使い勝手よく、長くシンプルに使えるか。そう考え、人々はものづくりをしてきました。縄文の遙か昔から続く先人たちの知恵を学び、試行錯誤し技術を向上させていく日々。必要性に迫られつつも、それは暮らしの楽しみや面白さでもありました。

今も、その暮らしや技術は受け継がれています。

美しさや遊び心を持ちつつ、本当に使いやすいもの。

遠くの方にも地元の方にも、その作り手や作品に出会いながら旅をして欲しいと、この一冊を作りました。

いい旅に、なりますように。

鳥越の竹細工

一戸町鳥越地区の竹細工。地域に自生する良質な「スズタケ」を丁寧にしっかりと編み込むことで、しなやかで丈夫かつ手に馴染む作品ができあがります。スズタケが数十年に一度、開花し枯れる特性がある中、絶えることなく古くから受け継がれてきた工芸品です。

柴田 智 (P10)

森に漆の木を植え、漆掻きで漆を採取。国宝や世界遺産に使われる質の高い漆を、塗師が塗り重ねて作られる浄法寺塗。天台寺に縁があるとされる漆器は、素朴で丈夫、飾るのではなく、ふだんの生活で毎日使う「うつわ」です。丁寧に使い込むほど艶が増します。



滴生舎 (P4)

浄法寺漆の
うつわ



古くなった布を細かく裂いて、糸で織りこんで新たな布に再び仕上げる織物。バッグやスリッパなど多彩な作品に生まれ変わります。他にも、マンガ織や天蚕を用いた紬織、組織織(そしきおり)などの織物文化が残る地域です。

裂織

裂織工房 (P9)



豊かな森に囲まれる自然と木々の特性を生かした木工品。デザインはもちろん、日々の生活で使いやすい機能性を重視した作品が多くあります。山井木工 (P9) / プラム工芸 (P5)

木工小物



かつては建具や家具、下駄などをつくる木工所と職人が数多くいた地域。今も、伝統的な技法を残しつつ、現代のニーズに合わせたデザインや機能を生み出す、高い技術力をもつ職人がいます。

木工家具

長山工芸 (P11)



農家の手仕事として、原料のホウキモロコシを育て、冬に編まれてきた箒。厳しい気候の中でこそ育まれるホウキモロコシの縮れが、軽くて塵をしっかりと絡めとる箒を生み出します。掃除機に勝るともいわれる機能性はもちろん、編み込みの緻密なデザイン性にも心を奪われます。

箒

高倉工芸 (P13)

手仕事の 小物



本業、兼業、趣味問わず、ものづくりをすることが暮らしに織り込まれている人が多く、その質や発想も驚くほど。アクセサリや布小物など、多彩な作品に心が躍ります。

めぐり (P7)
色とアートのアトリエ feel (P7)

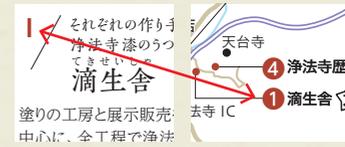
工房やお店を訪れる際に

作品の多くは、個人の作り手によって、一つ一つ丁寧に作られています。大量・急なオーダーや訪問などへの対応が難しいこともあります。工房見学の際は、製作現場であることをご了承ください。ご配慮くださいませ。その分、丁寧な対応で、製作過程や作品への想いを語ってくださる作り手さんや店舗スタッフさんが多くいらっしゃいます。その想いを聴きながら、自分の想いも伝えながら、のんびりゆっくり楽しんでお出かけ下さい。

※掲載情報は、発行時のものです。情報が変更されている場合もございますので、ご了承くださいませ。

巻末地図の見方

各作り手や店についている番号と巻末番号が連動しています。



COCOAR2アプリから体験動画を見よう!



「App Store」または「Playストア」で「COCOAR 2」を検索しインストールしてください。COCOAR 2を起動し「プラム工芸」または「御所野縄文公園」のマークのついた画像をスキャンすると動画が再生されます。

二戸市 NINOHE

貴重な国内産漆の約7割がここで生まれる。お楽しみは、地酒に郷土食、金田一温泉…。九戸城跡や天台寺も興味深い。歴史と文化・食の織りなす土地である。



作り手コラム

岩館 巧

浄法寺、若き世代の塗師

国産漆の産地・浄法寺で3代続く漆一家の塗師。一度は廃れた浄法寺塗を復活させた祖父、父に続き、幼い頃から漆に触れ、20代で塗師の道へ。その日の気温や湿度によっても変化する漆に日々向き合い、技術を磨きながら、椀や酒器などの漆器を作り続けている。「技術的に覚えることはまだまだ多く、また今の時代の中でデザインや販路をどうしていこうか試行錯誤中」という。

岩館家の漆器は滴生舎などで購入可



それぞれの作り手から生み出される 浄法寺漆のうつわに 出会おう



滴生舎

塗りの工房と展示販売を兼ねた店舗。椀や酒器などを中心に、全工程で浄法寺漆を使用した漆器や地域の個人工房の作り手の漆器が揃う。漆の道具や映像、塗り作業の見学、体験など浄法寺漆の魅力を発信している。

☎ 二戸市浄法寺町御山中前田 23-6 ☎ 0195-38-2511
🕒 8:30～17:00 休 火曜、年末年始 有
🌐 <http://urushi-joboji.com/>

【体験】つや出し体験

漆塗りのプレートを磨き、ストラップにする

【料金】500円+税 /1個 【時間】10分程度

【人数】1～4人程度 要予約



2 / 普段の暮らしに溶け込む漆器を選ぶ 坂田漆器店



本格的なお椀の漆器から、小皿やぐい呑み、手鏡などの小物まで、様々な家庭で使えるよう豊富な種類を製作する工房兼店舗。漆を塗ったグラスやお土産によいカトラリーなどがあり、オーダーも可。



☎ 二戸市浄法寺町岡本前田 115 ☎ 0195-38-2555
🕒 9:00～18:00 休 第一月曜 有
🌐 <http://sakatashikki.com/>

3 / 実際の生活用具に学び、 手仕事と自分のルーツに出会う 二戸歴史民俗資料館



郷土の先人たちが生活の中で使っていた用具や民俗資料を展示。日本最古の酒自動販売機や漆掻き道具など今の工芸や手仕事に繋がる品も多く、現代の生活ルーツも見えてくる。博識なスタッフの話も興味深い。



☎ 二戸市福岡字長嶺 80-1 ☎ 0195-23-9120 (FAX 兼)
🕒 9:00～16:30 休 月曜、祝日の翌日、年末年始 有
【観覧料】大人50円、小・中高生20円
🌐 <http://www.educity.ninohe.iwate.jp/~maibun/n-index.html>

4 / 国の重要有形文化財に指定された 漆関連資料や多様な民俗資料に学ぶ 浄法寺歴史民俗資料館



漆掻きや木地挽の道具、古い時代の漆器など、産地ならではの豊富な資料を展示。また原木や実の意外な利用方法を知ること、素材を無駄なく活用してきた地元の特異な漆文化や歴史にも触れることが出来る。



☎ 二戸市浄法寺町御山久保 35 ☎ 0195-38-3464 (FAX 兼)
🕒 9:00～16:30 休 月曜、祝日の翌日、年末年始
【観覧料】一般210円、小・中・高・大学生110円 有
🌐 <http://www.educity.ninohe.iwate.jp/~maibun/j-index.html>

5 / 日本のエッシャー、 トリックアートの世界に迷い込む 福田繁雄デザイン館



世界的なグラフィックデザイナー福田繁雄氏の作品が見学できる。視覚トリックを取り入れた立体作品は子ども大人も楽しみ、屋外や地域内にもその作品が隠れている。



☎ 二戸市石切寺町荷渡 6-2 二戸市シビックセンター2F
☎ 0195-25-5411 🕒 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休 月曜、祝日の翌日、年末年始 有
【入館料】高校生以上200円、小・中学生100円
🌐 <https://www.nbsk.or.jp/fukuda/>

6 / 斧が折れる程堅い斧折樺から、 人生の相棒が生まれる プラム工芸



岩手が誇る「斧折樺」という堅く貴重な木材を活かし、箸やスプーンなどのカトラリー・靴べら他、様々な生活道具を製作する工房兼店舗。滑らかな曲線が手になじみ、数年使える木べらも種類が多く、調理道具も人気。

☎ 二戸市堀野字大川原毛 74 ☎ 0195-23-4883
🕒 10:00～17:00 (平日9:00～17:00)
休 不定休、年末年始 有
🌐 <http://www.cplum.com/>

【体験】五角箸作り 使うと正しい持ち方ができると人気の箸づくり (名入れ可) 【料金】1500円 (中学生以下1000円) /1膳
【時間】30分～1時間程度
【人数】1名から (団体は要相談) 前日までに要予約
完成品は塗装後、2週間以内に店頭受取可郵送 (送料別途)

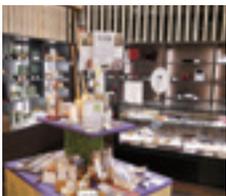


なにやーと物産センター

7 19市町村の工芸品・手仕事品が一度に選べる
なにかぶさん
なにやーと物産センター



盆踊りに名前を由来する二戸駅直結の土産センター。漆器や竹細工、木工品など北東北3県19市町村の代表的な工芸品が一同に集められている。漆はちみつなどの食品や地酒、菓子なども同じく豊富に揃う。



☎ 二戸市石切所字森合 68
☎ 0195-22-4395 図 8:30 ~ 19:00 困 なし 有
🌐 <https://nanyato-bussan.jp>

なにやーと物産センター

ニギョウ 箕 サルナシの木から作るニギョウ箕の数少ない作り手
とべさだみ
戸部 定美



穀物をふるい、殻や塵を振りわける農具の作り手。一戸町の面岸地区で製作され、サルナシの木の皮を縦、柳や桜の皮を横に編みこむ。民藝としての評価も高く、末広がりの特徴的な形はインテリアにも美しい。同素材で手提げかごも製作中。



[主な取扱店] なにかぶと物産センター、里やま市場など
オーダーなど問合せは、下記または取扱店を通して可
☎ 0195-34-2130

なにやーと物産センター

陶器 浄法寺漆を使った漆彩陶器の世界
おくすてんだいじがま
奥州天台寺窯



陶芸家の下川真起朗氏が浄法寺にて天台寺の瀬戸内寂聴氏に名を授かった窯。漆を陶器に使用した新しい「漆彩陶器」をはじめ、代表作に「白釉草紋」や色使いが珍しく、白地に紫が美しい「春爛漫」など雪どけから春先をイメージした作品がある。小皿や食器なども人気。



[主な取扱店] なにかぶと物産センター
八戸や東日本を中心に展覧や展示会あり

なにやーと物産センター

8 漆の木が生み出す優しい色で染めた手作りの雑貨
ポトラガーデン



浄法寺漆の原木を利用した染めの技術で、布小物やアクセサリ等の雑貨を福祉施設で製作。絞り染めの模様にもこだわり、自然な風合いでお洒落なデザインが多い。染めの製造工程も見学でき、アットホームな雰囲気でも迎えてくれる。



見学は要予約、日程や人数等は要相談
[主な取扱店] なにかぶと物産センター、または事業所へ

☎ 二戸市似鳥字沖野 60-1 ☎ 0195-26-2363
図 8:00 ~ 17:00 困 土日祝 有
📷 potora 0903

branch

10 和柄生地や漆を使った大人のアクセサリ
めりこ



漆や浴衣の和柄生地、天然石などを取り入れたデザインで、ペンダント、ブローチ、ピアスなど落ち着いた雰囲気のアクセサリーを製作している作り手。窓辺に吊るすサンキャッチャーも人気。



[主な取扱店] SQUARE、おほない旅館、したてやさん、龍潭酒家、さかなや、各イベントなど
☎ branch内
✉ merico.e@gmail.com
🌐 <https://ameblo.jp/ninohemusume/>
📷 mericoji

branch

10 若い世代の作り手たちが集まってリノベ、今も進化中の場所
branch



商店街の空店舗を作り手たち自身がリノベーションしたスペース。古い建具を活用するなど個性的な内装で、普段は、若い世代の様々なジャンルの作り手が工房や事務所としている。年に数回、クラフトマーケットやイベントが開催され、一般の人でも訪れることができる。



☎ 二戸市石切所字枋ノ木 48-3
イベントの詳細や問合せはFacebookページから



branch

branch

10 新しい自分に出逢える場所
フィール
色とアートのアトリエ



自分に似合う色がわかるパーソナルカラー診断や、色を通して心を見つめるカラーセラピー等が受けられる。また、誰もが楽しく絵を描けるパステルアートワークも開催。リラックスできる雰囲気の中、色やアートで自分を表現してみたい?



要予約・不定休 要望によって講座やグループレッスンも開催
問合せ・予約はメールにて
☎ branch内 ☎ f.color342@gmail.com
🌐 <https://ameblo.jp/ayame124/>

作り手コラム
平 春治

使って心地よい
藁細工や箒の作り手

縁起がよく可愛い亀の飾り物や、スリッパにも負けない履き心地の草履、手提げカバンなどを藁で製作している作り手さん。子どもの頃につまご(藁靴)などを作っていた記憶を辿りつつ、現代でも使いやすいように、試行錯誤を重ねて作り続けてきた。布草履や自らホウキモロコシを栽培した部屋用の箒、庭箒など作品の幅は広い。平さんの作品に興味を持たれた方は、なにかぶと物産センターや地域で行われるイベントで探してみてください。



9 自分だけのハンドメイド雑貨を見つける
古着とハンドメイド雑貨のお店
スクエア
SQUARE



地域のハンドメイド作家の作品を委託販売する店舗。アクセサリから布・編み小物・洋裁まで一点ものの作品が並ぶ。古着販売もあり、訪れる季節ごとに化する店内が楽しい。オーダーメイド要相談。



☎ 二戸市福岡字八幡下 34-2 ☎ 0195-43-3424
図 9:00 ~ 18:00 困 土日祝 (第一土曜は営業) 有
🌐 <https://ninohesquare.base.shop>



11 浴衣をリメイクした働き着と雑貨に囲まれた空間を訪ねる
したてやさん

浴衣をリメイクした働き着にできる洋服や布小物を製作する工房兼店舗。リノベされた店内には店主セレクトの食器やアクセサリ、文房具などの雑貨も一緒に販売され、居心地の良い空間が作られている。



☎ 二戸市福岡字下川原 13 ☎ 0195-23-2214
図 10:00 ~ 16:00 困 不定休 有

12 種から育てる花やガーデングッズを、お店で選んで、誰かに、自分に贈る
ガーデン ストア
garden store



自社で種から育てた季節の花苗や切り花を中心に、ツールやプランターなど手作りの木製ガーデングッズなどを販売。寄せ植えや花束、造園の相談にも応じる他(要事前連絡)、体験教室もあり。



☎ 二戸市石切所字柵ノ木 24-1 ☎ 0195-43-3900
図 10:00 ~ 18:00 困 不定休 (1~3月上旬まで火曜)
🌐 <http://gardenstorediary.strikingly.com/>



13 気持ちや刻むガラス彫刻を贈り物にオーダーしよう
ちようこくこうぼう
ガラス彫刻工房 パイシーズ



砂を吹きつける「サンドブラスト」手法で、ボトルやグラスなどのガラスから、金属・陶器・木材にまでオリジナルのデザインや文字を彫刻できる。全てオーダーメイドのため、まずは気軽に電話あるいはメールにてお問合せを。



☎ 二戸市金田一字沖55-4
☎ 080-5223-8439 (10:00～19:00) ☑ 有
✉ pisc.es.deco.glass@gmail.com
🌐 http://pisces-dg.com



14 みんなが集まる茶屋つこに行こう、開こう
さたるうちやや
佐太郎茶屋



民家を改装したスペース。月に一度、郷土食や「てんぼ」が食べられたり、クラフト雑貨ブースも出る茶屋が開かれる。普段は、集まりや会議、イベントなど誰でもやりたいことを形にできる貸出スペース（有料）にもなる。台所あり。



☎ 二戸市金田一字野月144-1
☎ 0195-27-4497(嶋野) 📍 茶屋は月1回(不定期)
貸出料金やスケジュールは要問合せ ☑ 有 佐太郎茶屋



簀 ミンサー柄縁結び簀を丁寧に作る時間を楽しむ
ふじもと しげよし
藤本 茂吉



農家の冬の手仕事として続いてきた簀作りの製作体験ができる。洋服の手入れ、棚や机周りの掃除などに使え、ミンサー柄の模様は、人と人をつなぐ「縁結び」の意味も持つ。本業が農家の作り手から教えてもらえるので、原料の栽培のお話なども聞くことができる。

【体験】縁結び簀づくり体験
【問合せ先】二戸市観光協会 0195-23-3641
【料金】ミニ1800円 小簀4500円
【体験可能期間】1月～2月末くらい
【可能時間】9:00～16:00
【所要時間】約4時間(必要に応じて調整可)
【人数】1名から 2週間前までに要予約



スタンドグラスの光から地域を見る
スタンドグラス工房 夢創



ランプやフォトフレーム・テラリウム等のインテリア品、風景や花・幾何学模様のパネル等を製作している工房。小物から地域の風景を切り取ったパネル作品まで、光の具合で変化の様が美しい。オーダーメイド製作や出張体験講座の依頼にも対応している。希望の場合は、下記よりまずはご相談を。



☎ 0195-23-5484 (高屋進)

いっかんば
一閑張りの魅力を教えてもらいに行く
たかやともか
高屋 智香



和紙や布等を貼り重ねる一閑張りで、和洋のごバッグを製作する作り手。体験講座を地域内外で行い、オーダーメイド製作も受付けている。また、スタンドグラスの小物やアクセサリーも同じく講座・製作を行う他、手作りサークルも主催している。作品はクラフトイベントで購入できる。出張体験講座の依頼やオーダーは、下記よりお問合せを。



☎ 090-8513-1209 (高屋智香)

一戸町 ICHINOHE

縄文時代の遺跡や昭和レトロな街並みを擁し、歩けばタイムトラベルできる町。奥中山高原、高森高原は爽やかな風が吹き抜ける。



いちのへ手技芸館

15 一戸町の工芸品が集まる、自分の一点を見つける
てわざこうげいかん
いちのへ手技芸館



鳥越の竹細工、裂織、木工品など一戸町の代表的な工芸品が作り手の規模に関わらず、多種多様に集まり、展示・販売されている。作り手が順番で店当番をしており、直接お話が聞けるのも楽しい。



☎ 一戸町一戸字越田橋11-1
☎ 0195-33-2111 (平日)、0195-33-3993 (土日)
📍 土日のみ営業 10:00～16:00 (事前予約で平日も営業)
臨時休館あり ☑ 有



いちのへ手技芸館

卵から育てる貴重な天蚕の布たち
いちのへつむぎ だまかい
一戸紬まゆ玉会



自ら飼育し、鮮やかな薄黄緑色の繭から糸を紡いだ天蚕のマフラーや布、マンガとも呼ばれるシナの木を繊維状にして織ったバッグなど織物を製作。昔の紙帳簿や和紙をひも状によって織った布や組織織など、高い技術で丁寧に仕上げられた作品は貴重なものばかり。



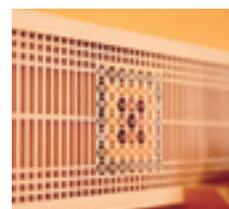
【主な取扱店】いちのへ手技芸館

いちのへ手技芸館

16 建具から組子模様細工まで、彩り豊かな木工品を作る職人
やまいもっこう
山井木工



木製建具の他、木材の天然の色や木目を生かした菱細工の小箱やストラップ、色の異なる木片を枠にはめ込み、時には地域の風景まで描く組子模様細工の行燈や衝立などを製作している工房。組子の手作りキットも販売しており、気軽に工芸品に挑戦できる。



【主な取扱店】いちのへ手技芸館、なにかーと物産センター、製品への問合せは下記より事業所へ
☎ 一戸町高善寺字着前久保14-5 ☎ 0195-32-2280

いちのへ手技芸館

15 布と糸が織りなす、暮らしを彩る古くて新しい世界
さきおりこうぼう
裂織工房



古くなった布を裂き、糸で織りこんで新たな布に再び仕上げる裂織。糸や布の色ひとつで色合いが全く異なる模様に変化する。バッグ、ポーチ、携帯ケース、クッション等、大小様々な作品を製作しており、スリッパは足元が暖かいと人気。工房で織機も製作している。



☎ いちのへ手技芸館内 📍 10:00～16:00 (土日)

【体験】裂織体験 織機で実際に織る体験ができる。工房見学のみ場合は、予約不要で随時、工房にお声がけを。※継続的に習いたい方も相談可能。【料金】500円程度～
【人数】1～5名程度 1か月前までに要予約
【予約・問合せ先】0195-33-2111(平日)、0195-33-3993(土日)



17 木の素材を生かし、ナチュラルでアイデア満載の木工品
あべもっこう
阿部木工

のし板等のそば打ち道具や蒸し器など台所用品から、テーブルや踏み台としても使える子ども用のイスなどの家具まで様々な木工品を製作する作り手。最近では、自分で考えながら、おもちゃにも飾り棚にも自在に組み立てることができる木組みブロックが人気。



【主な取扱店】いちのへ手芸工芸館
作品についての問合せも同館を通して可
〒 一戸町一戸字本町14 (工房)



作り手コラム
しばたとも
柴田 智

遥か昔から続いてきた、鳥越の竹細工を受け継ぐ作り手。原材料のスズタケを山から採り、手提げかごや弁当箱など様々な作品を製作している、鳥越の作り手の一人。かつて鳥越地区のほとんどの家で作られていた竹細工の様子を、幼い頃から見て手伝っていた。大人になって、改めてやってみたら楽しくて、と先人の竹細工に学びつつ、試行錯誤しながら日々製作されている。柴田さんの竹細工は、いちのへ手芸工芸館のイベントやイコオショッピングセンターの陶苑あきやまなどで販売あり。



21 風や光を通す「南部細目組紋様細工」の自然なインテリアに癒される
ながやまこうげい
長山 工芸

伝統的な組子の技法を応用し、独自に考案した強度のある「南部細目組紋様細工」の行燈や衝立、テーブルなどを完全受注生産で製作販売する工房。瀬戸内寂聴氏に名を頂き、漆の木などを使った行燈「寂光」をはじめ、洗練されたデザインの木工品。



購入等の問合せ：小サイズの行燈などは「なにやと物産センター」に展示あり。全国の展示販売会 (HPに予定記載) に出展する他、オーダーなどは下記より事業所へ。
〒 一戸町高善寺字傘木18-6 ☎ 0195-33-3837
☎ 9:00 ~ 17:00 休 日曜 休 有
🌐 <https://nagayama-handicraft.com>

22 羊毛と自然の彩から生まれる暖かなフェルト作品
ちいむれさと
小さき群の里 ひつじ工房 アドナイ・エレ

福祉施設で羊を飼育しながら、利用者の製作した羊毛ざぶとん、羊のマスコット、ブローチなど羊毛製品や草木染めの織物を展示販売している。可愛いデザインの作品が多く、下記HPからの注文も可能。



〒 一戸町中山字西田子1072-4 ☎ 0195-35-3931
☎ 9:30 ~ 15:00 休 土日祝 休 有
🌐 <http://canaan-jp.net/>

18 竹細工の里で触れて学んで、買って、体験して
とりこえ こうゆうしゃ
鳥越もみじ交遊舎

鳥越の竹細工生産者の手提げかごやつばけなどの作品を展示・販売するほか、地元の作り手の製作風景が見学できる時もある。初心者でも製作体験が可能で、鳥越の竹細工の魅力や技術を伝承していく中心拠点。



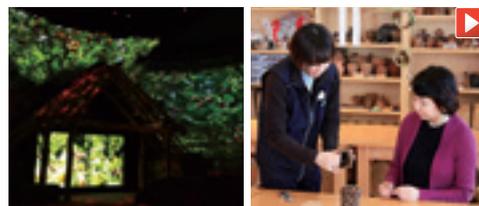
〒 一戸町鳥越字宮古沢21-1 ☎ 0195-32-3981
☎ 9:30 ~ 16:30 休 火曜・土曜・年末年始 休 有
🌐 <http://take-zaiku.jp>

【体験】竹細工製作体験 スズタケを使ったペン立て作り
2回目以降は、小物入れや手提げカゴなども製作可
【料金】700円 (ペン立て) 【体験可能日】水曜・木曜・金曜・日曜
【所要時間】1時間半程度
【人数】1名から 5日前までに要予約 ※先着8名



23 現代によみがえる縄文の景観・文化・暮らしを五感で体験できる
ごしよのじょうもんこうえん
御所野縄文公園 「御所野縄文博物館」

御所野遺跡は約4000年前のむらの跡。現在は遺跡公園として土屋根住居などが復元され、そこはまさに本物の縄文時代。併設する博物館では周囲の自然を生かした手作り体験も楽しめる。
〒 一戸町岩館字御所野2 ☎ 0195-32-2652
☎ 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
休 月曜 (祝日の場合は翌日 (土日除く))、年末年始 休 有
【入館料】一般300円、高校・大学生200円、小中学生150円
🌐 <http://goshono-iseki.com>



【体験】樹皮編み (800円) …フルミの樹皮を使って花かごを作る
縄文のストラップ (300円) …シナノキの繊維でストラップを作る
土器づくりの体験等もあるほか、日程限定のこだわり体験メニューもあり。詳細はHPから。【体験可能日】土日祝 (予約不要) ※平日に希望の際は1週間前までに要予約 【所要時間】各体験30分~1時間半程度 【人数】1名から (団体は要相談)



19 港町生まれ、真竹で作る「しよいかご」や手提げかご
かみたいらたけざいくてん
上平竹細工店

町内で唯一、真竹で竹細工品を製作し、卸売も行う工房兼店舗。昔から港町で使われる背負いかごをはじめ、現代的な手提げかごや物入かごなどがある。民藝品として近隣のイベントにも出展しており、欲しい作品が決まっている場合は事前に問合せがお勧め。



〒 一戸町一戸字小井田78-15 ☎ 0195-32-2241
☎ 9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 18:00 休 日曜 休 有



20 昭和レトロな生活雑貨店で本当に使い勝手のよい道具を探す
ひらこうしょうてん
平孝商店

アルマイトの弁当箱、大しゃもじ、鍋、ランプ、地元の作り手による箒、竹細工…と数えきれないほどの生活雑貨が店内に溢れる。店主が国産や使い勝手にこだわって仕入れた道具の品ぞろえに驚き必須。



〒 一戸町高善寺字野田110-2 ☎ 0195-33-2101
☎ 9:00 ~ 19:00 (11月~2月は9:30 ~ 18:00)
休 年末年始、臨時休業あり
🌐 <http://iwatehirakou.web.fc2.com/>



24 何だか面白いお米屋さんに行こう
こまきべいこくてん
駒木米穀店

籾殻で作られたガーデニングポットの他、贈り物にも使えるお洒落なデザインパッケージの雑穀やお米などを販売。地元産のお米や厳選銘柄のお米もあり、手軽にその場で精米してくれる。ご飯にまつわるイベントなども時折、開催中。



〒 一戸町一戸字向町16 ☎ 0195-32-2751
☎ 8:00 ~ 20:00 休 日曜 休 有
🌐 <https://www.ocomeya.com/>



25 多品種の野菜やフルーツと一緒に、手仕事の品を買おう
サラダボウル・こずや

鳥越の竹細工やハンドメイド雑貨が、多品種の野菜やりんご等のフルーツと一緒に並ぶ産直。午前中で売り切れる、名物の串餅や菓子・惣菜、加工品も種類豊富。珍しい種類の野菜が並ぶことも多く、元気で人の絶えない人気店。



〒 一戸町小鳥谷字道地43-1 ☎ 0195-34-2040
☎ 9:00 ~ 18:00 休 年末年始 休 有



サラダボウル・こずぼし

毎日のごはんがちょっと楽しくなるカトラリー

くずぼし

熱で焼きつけて絵柄を描くウッドバーニングの手法で、木製カトラリー等を彩る作り手。口に入れても安心と、下描きなしでスラスラと描かれるイラストが贈り物にも人気。スプーンやフォーク、お皿、櫛などがある。



【主な取扱店】サラダボウル・こずぼし
作品については、上記店舗かInstagramから問合せ可



26/ 手仕事の品を探しながら、里山でちょっと一休みできる
産直 里やま市場

箕や箒、ソバざる、木工品や布小物等が揃う産直。フリーマーケットには掘り出し物もあるかも。新鮮野菜はもちろん、昔ながらの串もちや週末限定ピザも大人気。「のんびりしてって」と無料休憩スペースでお茶が飲めるのも嬉しい。



〒 一戸町小繋字東田子2-2 ☎ 0195-34-5155
🕒 9:00～18:00 休 年始～1/4 有

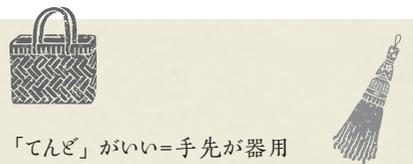
27/ 地域のお母さんたちの手作品や木工品

産直 奥中山高原

裂織のバッグや布小物、編み小物など農家のお母さんたちの手作品が並ぶ産直。DIYに使えそうな木工品も。高原野菜の有名な産地でトウモロコシや葉物野菜など新鮮野菜が豊富。パン販売もあり、限定のサンドイッチが人気。



〒 一戸町中山字大塚247-4 ☎ 0195-35-3335
🕒 9:00～18:00(冬期変更あり) 休 年末年始 有



「てんど」がいい=手先が器用
“そんな人が多いね”と、この地域は言われます。世界に誇る伝統的な工芸品や民藝の本に載るような作り手が数多くいること、縫製業も盛んで、ものづくりに携わる人が本当に多くいます。旅先で偶然、出会い誰かも、作り手さんかもしれません。



オドデ館

28/ 伝統工芸品からハンドメイド雑貨まで買える
道の駅おとりつめ オドデ館

南部箒のショールームがあり、靴べら等の木工小物や南部箒などの伝統工芸品、人気のそば枕、ハンドメイド雑貨などが幅広く揃う産直。特産のあま茶や地元野菜が豊富で特産の鶏肉を使った弁当・惣菜、併設のレストランも人気。



〒 九戸村大字山屋2-28-1 ☎ 0195-42-4400
🕒 8:00～19:00
休 1/1～2 有

29/ 20年、30年使える南部箒で、もっと掃除を楽しく、もっと洋服を大事にする
高倉工芸

絨毯のホコリまでかきだせる掃除機に負けない長柄箒や和洋服箒を、独自の技術で1本ずつ丁寧に作り上げている工房。農薬を使わず、種から育て選別したホウキモロコシは、土地の寒さ故、先端の縮れが強く、最高級品は1本100万円にもなる。

購入等の問合せ：下記のHP、メールなどから可。「オドデ館」でも一部商品を購入できる他、全国の展示会やギャラリーもあり。

〒 九戸村大字戸田9-115 ☎ 0195-43-2826
🌐 <https://nanbuhouki.jp/> ✉ info@nanbuhouki.jp

【体験】南部箒(ミニ)づくり体験 体験用のミニ南部箒に挑戦できる 【料金】2000円 【時間】2時間程度
【人数】少人数から可(要相談) 1か月前までに要予約
【体験実施期間】12月～3月



オドデ館

30/ 伝統的な南部箒筍からモダンデザインの家具まで手掛ける
マルイ造形家具工業

伝統的な職人の指物技術から生み出される南部箒筍を製作、全国的に販売を行う。伝統的な技術やデザインを大切にしつつ、中央に炬燵をすえたダイニング火鉢など現代の生活に合わせたモダン家具にも力を入れている。



オドデ館内にショールームあり。
購入等の問合せ：オーダー等の問合せは下記より事業所へ
〒 九戸村大字伊保内11-13 ☎ 0195-42-3031
🌐 <http://www.marui-zoukei.co.jp/>

オドデ館



31/ 「ほず」を落とさぬ「ほず袋」は吞兵衛のお守りに
曹洞宗 無量山 円通寺

昔から酒に酔って正気を失うことを「ほずを落とす」と言う。お酒による失敗がないよう、仏様の加護があるようにと、着物の帯などから一つずつ手作りし、住職が祈禱したお守り「ほず袋」を販売。寺の本堂、あるいはオドデ館で入手可能。



〒 九戸村大字伊保内20-52-1 ☎ 0195-42-2407
🕒 日の出より日没 休 仏事の際は不在 有
🌐 <https://hozu.jimdo.com/>



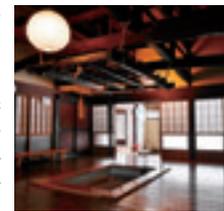
九戸村 KUNOHE

漢方薬にもなるハーブティーの「あま茶」、日本有数の鶏肉の産地。夏も冬も自然豊かな癒やしの里。



32/ 村内最大規模の移築された古民家と農機具を見学する
ふるさと創造館

三十五量の座敷や囲炉裏のある居間などが無料見学できるほか、豆腐作りの道具や馬具、機織り機などの資料も展示された古民家。台所があり、貸しスペース(有料)としても利用可。天候により鍵を常時開けていない場合があり、その際は隣接する入浴施設「ふるさとの館」までお気軽に。



〒 九戸村大字伊保内16-91 ☎ 0195-42-4001
🕒 9:00～16:00 休 なし 有
🌐 <http://www.vill.kunohe.iwate.jp/docs/208.html>



まさぎね館

33/ ハンドメイド雑貨を選びながら、ちょっと一休み
街の駅 まさぎね館

布小物等を中心に地域の作家によるハンドメイド雑貨などを展示販売する小さな街の駅。地元作り手の展示もある。地元のお土産品が揃うほか、一休みでき、小さな子どもの遊べるフリースペースがある。



〒 九戸村大字伊保内11-47-1 ☎ 0195-42-2226
🕒 9:00～18:00 休 年末年始 有



まさごね館

賑やかな色どりの布から生まれる、普段使いの小物たち

クロ CURRO

ハンカチやマスクなどのガーゼ生地製品、ラミネート生地のポーチやバッグなど、様々な種類の布小物を製作している作り手。オーダーも受けており、様々な作品を豊富な柄の生地から相談ができる。



【主な取扱店】まさごね館、SQUARE
オーダー等の問合せは、下記または取扱店を通して可

☎ <https://ameblo.jp/2018curro/>



まさごね館

絵画 空想画、風景画、人物画、陶芸に手芸品

ART MIYABI M.M

地元の自然豊かな風景画や神秘的な空想画を創作する傍ら、小皿や碗の食器、フクロウの置物などを中心に陶芸作品も製作している作り手。近年では洋服等の手芸品も手掛けており、アートセンスを活かした幅広い活動を行っている。



【主な取扱店】まさごね館
オーダー等の問合せは下記より

☎ 090-9744-0903 (宮澤まさ子)

透明な世界のレジンアクセサリーに引き込まれる

アングス ANGUS

大人の女性向けに身に着けて気分が上がるような、個性的なアクセサリーやインテリア小物を製作する作り手。透明な世界観のある作品が多い。公民館やイベントにてレジン講座やワークショップに力を入れている。



【主な取扱店】色とアートのアトリエ feel、地域のクラフトイベント
下記より問合せ可

☎ nanary777@gmail.com
☎ <https://ameblo.jp/wishqueen/>



作り手コラム

おおしみずりよかん 大崎 文雄

いつまでも見たいくなる 古民家のミニチュア

里山の原風景のような古民家のミニチュアを製作する作り手。独学で作り始め、本物の茅を使って屋根を作り、井戸や馬屋、家具、室内の灯りまで驚くような細部まで再現され、曲がり屋や水車小屋なども作ってきた。帆船ミニチュアや炭の彫刻など趣味ながらも多彩で楽しい作品があり、お願いすれば自宅の玄関先で見学が可能。作品のオーダーメイド製作についても、相談に応じている。

☎ 0195-42-3884 (個人宅の番号です。かける際はご配慮下さい)



軽米町 KARUMAI

国内有数の雑穀産地。
春には、風車展望台とともに咲き誇るチューリップが見られる。



34 こだわりぬいた蕎麦づくりの木工品 福田木工所

建具製作の他、のし棒やこね鉢など素材からこだわった手打ちそばの道具や貴重な黒柿を用いた木工品などを製作する工房。オーダーも受けつけており、要事前連絡で製品の見学購入が可能。



☎ 軽米町大字晴山 20-109-4 ☎ 0195-47-2139
☎ 9:00 ~ 17:00 休 日曜 ☎ 有
☎ <http://fukudamokkohshyo.com/>

35 繊細で緻密な作品 ツミキ クラブ tumiki club

日本や海外の伝統文様や幾何学的なデザインを得意とし、桜の木を使ったアクセサリーやコースターを製作する作り手。イヤリングは、身につけていることを忘れる程の軽さ。



問合せ：Facebook ページや Instagram から可



35 炭の産地に付む、資料館のような炭枕の寝具店 にしこうしんぐ 西幸寝具

炭布団・枕を中心に、地元の炭で、遠赤外線効果や通気性などを活用した寝具を自ら開発、特許取得し、製作販売する店舗。レトロな店内には鉄瓶、ランプ、大福帳など驚くような町の昔の生活用品も展示され、店主の話とともに見学も可。



☎ 軽米町大字軽米 8-53-2 ☎ 0195-46-2601
☎ 8:00頃 ~ 18:00頃 休 不定休

36 夜光貝のアクセサリーとカラフルなTシャツづくり おおしみずりよかん 大清水旅館

昭和レトロで民宿のようなアットホームな宿。夜光貝を磨いてペンダントなどのアクセサリーを作る体験と鮮やかなぐるぐる模様のタイダイ染め体験ができる。体験のみでの利用も可能で日程は要相談。

☎ 軽米町大字軽米 8-26 ☎ 0195-46-2703

【体験】夜光貝アクセサリーづくり
貝を光るまで磨き、アクセサリーにできる
タイダイ染め
Tシャツ等の布を紐で縛るなどして染め、模様を描く

【料金】1000円～(夜光貝)、2000円～(タイダイ染め)
【所要時間】2時間(同上)、1～3時間程度(同上)
【人数】1名から 3日前までに要予約(日程は要相談)



37 地域の手仕事を見て、名物ソフトクリームで一休み ミル・みるハウス

近隣の竹細工や木工品と一緒に、特産果実さなしのオリジナルスイーツ、味噌や麺類・菓子など地域の特産品が揃う。新鮮野菜や加工品が人気の産直、雑穀や地元の鶏を使ったオリジナルメニューのレストランも併設。



☎ 軽米町大字晴山 22-38-1 ☎ 0195-47-1030
☎ 9:00 ~ 18:00 (レストラン 11:00 ~ 15:00) 休 木曜
☎ 有 ☎ <http://www.karumaisan.jp/>

38 雑貨や野菜、おつきなかりんどう目当てに行く せいこう 晴高どんどん市場

ハンドメイド雑貨の他、野菜やフルーツ、丸くてぱりっとした地元のかりんとうが大人気の産直。大きいものは人の顔と同じくらいのサイズがある。その他にも地元のお煎餅や週末限定の串餅・田楽が根強い人気。

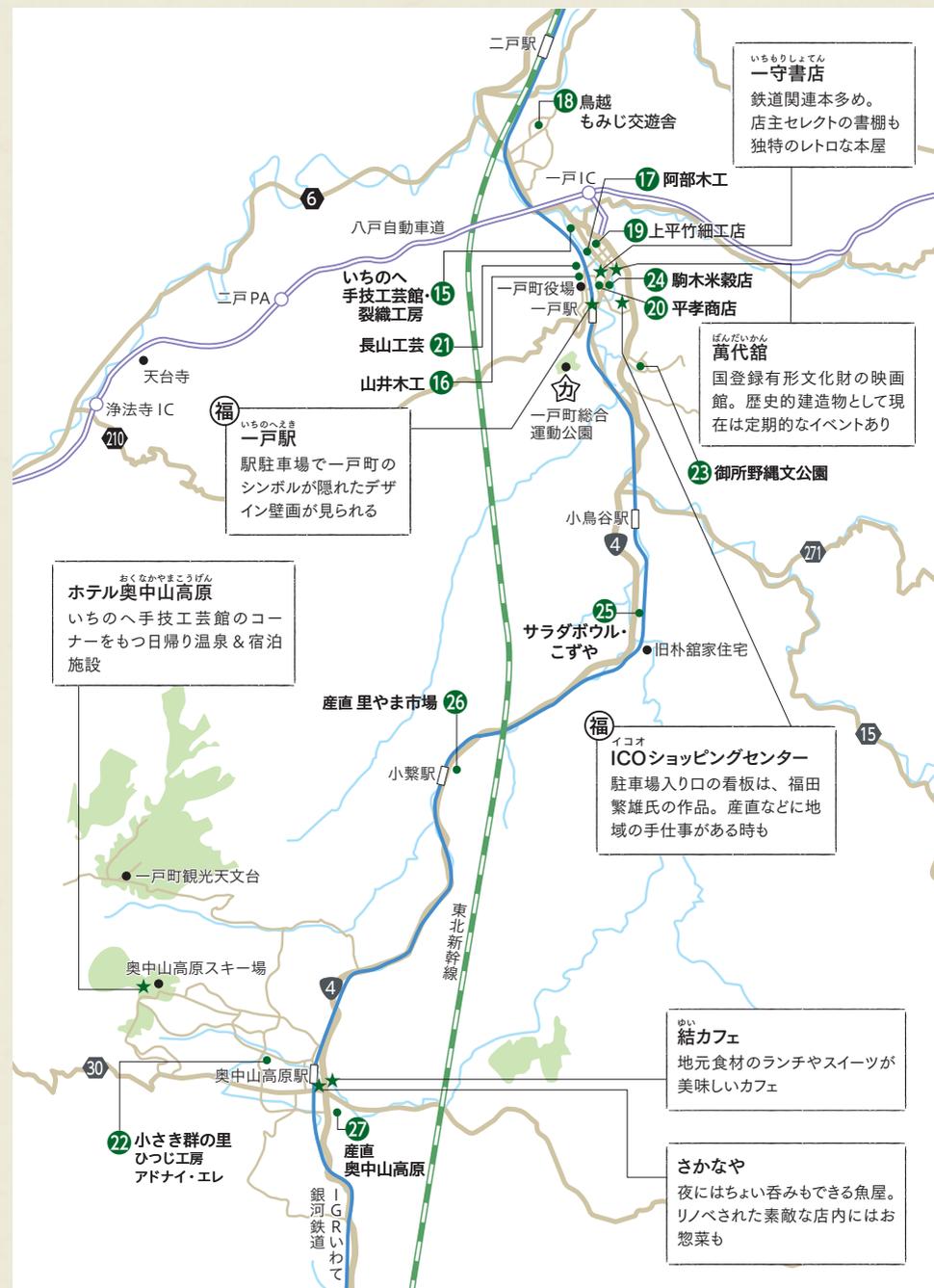


☎ 軽米町大字高家 7-54-1 ☎ 0195-46-3115
☎ 9:30 ~ 18:00 休 火曜 ☎ 有

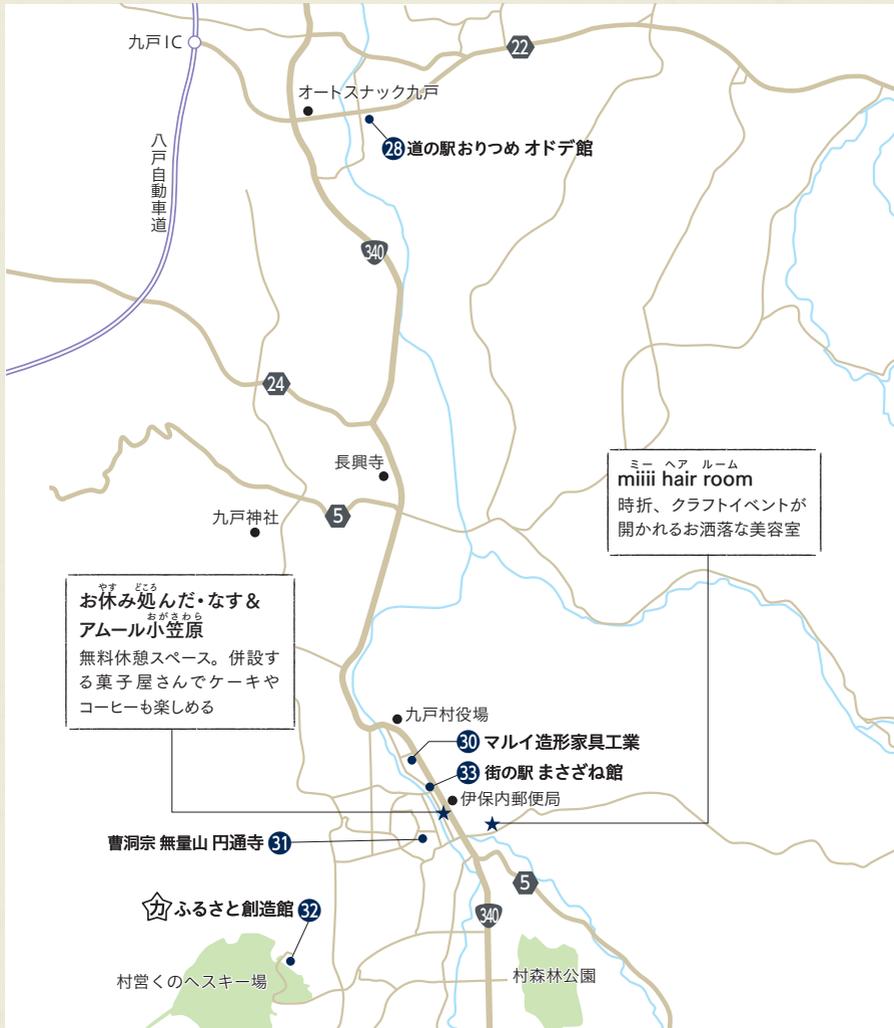
ニ戸市マップ Ninohe Map



一戸町マップ Ichinohe Map



九戸村マップ Kunohe Map



ミューヘアールーム
miiii hair room
時折、クラフトイベントが開かれるお洒落な美容室

やすどころ
お休み処んだ・なす&アムール小笠原
無料休憩スペース。併設する菓子屋さんでケーキやコーヒーも楽しめる

↓ A へ続く



おらほのえっこ
茅葺小屋に木で作られた動物たちが並ぶ地域の作品展示場所

軽米町マップ Karumai Map



たきむらや
瀧村屋
気軽にランチができるちょっとレトロなレストランのある旅館

アイニティヘアサロン
INITY hair salon
カット2割にトーク8割で成り立つ楽しい美容室。オーナーさんがものづくり好き

からまいしゃんかん
軽米写真館
100種類以上のマスクングテープやちょっと変わった雑貨であふれる名物写真館。スマホ写真即プリントも可。

← B へ続く



37 ミル・みるハウス
↓ 至 ミレットパーク ☆

なぜ「カシオペア」？

岩手県北の二戸市・旧浄法寺町（現二戸市）・一戸町・九戸村・軽米町の地域を「カシオペア連邦」と呼んでいます。5市町村を線で結ぶと星空のカシオペア座に似ているため、名づけられました。

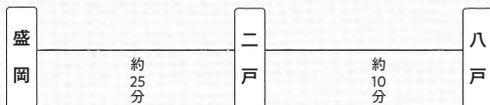


凡例

- 東北・秋田新幹線
北海道新幹線
- IGRいわて銀河鉄道
- 青い森鉄道
- 東北自動車道・
八戸自動車道
- + 空港

交通アクセス ACCESS

新幹線（東北新幹線）



電車（IGRいわて銀河鉄道）



車・高速道路



クラフトマップHP

作り手の取材記事などより詳細な情報をお届け！

<https://kcassiopea.wixsite.com/craftmap>

二戸地域雇用創造協議会

〒028-6104 岩手県二戸市米沢字荒谷76-2（二戸地域職業訓練センター内）

TEL.0195-26-8031 FAX.0195-26-8032

<http://www.ninohe-koyou.net/souzou.html>

二戸市商工観光流通課

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡6-3 二戸地区合同庁舎5階

TEL.0195-43-3213